

森

生活応援バンク
ろうきん



の学校 だより

富士山、福島、広島の3地区で、森・人・地域を育てる10年間のプロジェクト vol.20



プロフィール
鈴木忠治
(すずき ちゅうじ)
静岡県伊豆市在住。
70歳。静岡県猟友会役員、伊豆市有害鳥獣捕獲隊隊長、伊豆の自然を守る会会長などを務めており、自然の保護と野生動物の捕獲に取り組んでいる。また、釣り船会社の創設者で、現在会長でもある。海と山が特徴的な伊豆地域において、山と海両方からの視点で、人と自然の関わり方の見直しについての活動を行っている。

森 羅 万 象

「鹿を通して、人と自然の関わりを考える」

～野生動物が伝えているメッセージ～

今回のゲスト

富士山地区のある富士宮市では、近年野生の鹿が増えて植林した苗木の食害などの農業被害が深刻な問題となっています。同じ静岡県伊豆地域で、猟師としてこの問題に取り組む鈴木さんにこの問題を伺いました。



Q1. 鹿が増えていると耳にすることがありますが、一体どういうことが起こっているのでしょうか？

一般的に野生動物の数が増加することは良いことのように感じますが、その自然の許容量に対して数が増えすぎると問題が起こります。鹿が増加すると、それに伴いエサとなる草や低木、笹などの下層植物が大量に必要となります。下層植物を食べ尽くし、樹皮を剥いだりすることなどにより、森林の植生や他の生き物に、大きなダメージを与えています。特に静岡県伊豆地域では、平成15年頃から鹿の食害による悪影響が顕著になってきました。農業への被害も大きくなり、地域では深刻な問題となっています。

Q2. その原因はどこにあるのでしょうか？

かつて狩猟活動や開発行為により鹿の数が減少したこともあり、鹿の保護政策が長期にわたって行われました。特に、静岡県ではメスジカの禁猟を60年間続けたことが、鹿の個体数を大きく増やした原因だと思えます。また、かつて行われていた燃料や飼料の採取など、山の利用がされなくなったために、山の手入れもされなくなっていました。人工林が生長しましたが適切に手入れがされなくなり、林床に光が入りにくくなりました。それにより、下層植生が衰退していき弱くなりました。こういった森林の荒廃と同時に、鹿の生息密度が増えたために、残っている植物を鹿が食べ尽くすようになりました。



鹿による食害の様子

Q3. これらの問題に対して、ご自身の取り組みを教えてください。

鹿の食害による農業などへの生産物被害は、深刻な問題でニュース等により一般に知られる機会が大きいです。一方、森林の植生に対する被害は、直接的に深刻な被害を受ける対象が明らかではなく、なかなか一般には知られていないと言えます。森林の林床が裸地化したり、鹿が食べることができないような毒の植物だけが残っていたり、鹿の採食により、動植物などの生物多様性の低下が明らかになってきています。そこで、森林の植生被害の観察及び調査と、その現状を多くの人に知ってもらうような広報活動、また同時に行政への働きかけをおこなっています。また、伊豆の自然を守る会では、自然の現状や課題の情報を積極的に発信しています。さらに、静岡県がすすめる鹿の捕獲隊の指揮をとっており、伊豆地域においては平成16年から21年までの6年間で26,000頭の鹿を捕獲しており、その一助を担っているわけです。これまで野生鳥獣の管理を担ってきた狩猟者数は30年前の半分以下となり、平均年齢は60歳を超えるなど、狩猟者の減少も問題になっていることから、県からの委託を受け、植生保護と野生動物の捕獲技術者を育成する事業を行っています。



捕獲された鹿

ろうきん森の学校全国事務局
NPO法人ホールアース研究所
〒419-0305 静岡県富士宮市下柚野165
TEL : 0544-66-0790
FAX : 0544-67-0567
E-mail : forest@wens.gr.jp
HP : http://wens.gr.jp

「森にかかわる達人」

静岡県猟友会役員 伊豆市有害鳥獣
捕獲隊隊長の鈴木忠治さんのお話は、
まだまだ続きます！

Q4. この問題に対して、私たち一般 市民ができることは？

山の荒廃は、日本という島国で暮らす私たち共通の問題と言えます。都会に住む人も、農村に住む人も、山の自然を守るために手助けをしてほしい、と思っています。人工林や広葉樹林の間伐や鹿の侵入を防ぐ柵の設置のためにボランティアを募集するので、ぜひ参加してほしい、と思います。また、鹿の捕獲作業により、野生の命をいただいている訳なので、有効利用していきたいですね。肉だけでなく、毛皮や角なども有効に活用していきたい、と思います。鹿の問題というのは、鹿が人へメッセージを伝えているとも言えると思います。みなさんには、謙虚に自然からの声に耳をすましてほしい、と思います。

【インタビュー後記】

ろうきん森の学校富士山地区では、これから野生動物をテーマにしたイベントを実施します。野生動物と森の現状を知る場や、狩猟活動や植生保護活動、鹿肉をいただくことなどを取り組んでいく予定です。

鈴木忠治さんは、海や山で活動を続けていることから、自然を愛する気持ちが強い人だと思います。今何が必要なのかということも、自然や野生動物から学びとり、行動している人だと思います。猟師としてだけでなく、自然の中で暮らす様々なことを教えてくれています。

(聞き手: ろうきん森の学校富士山地区 井戸直樹)



食害防止の保護ネット



自然の声に耳をすませてみましょう



もり沢山 森の体験レポート

体験者は 吉田 敬文 さんです。
労働年金連合会 確定拠出年金部

広島でのボランティア活動に参加ということで、どんな体験をするのか非常に楽しみでした。今回の活動を通して、普段経験できないことを体験でき、また、諸先輩方との良い思い出が出来たと思います。

広島には修学旅行以来10年ぶりに訪れました。人生2回目の広島で、とても楽しみではありましたが、当日は朝も早く、今思うと「眠い目をこすりながらの参加だったな～」と感じています。しかし、ボランティア内容は目が覚めるものでありました。まずメインの活動であるスタードーム作りに関しては、初めて見る工具を使いスタードームを作るなど、初めてづくりの体験であり、戸惑ったことを覚えています。スタードームが完成した後は、参加者全員で現地の方と一緒ににおにぎりを作ったり、周辺を散歩した時に熊の足跡を発見して驚いたり、とても貴重な経験であったと思います。特に、ボランティアの方の手だけで作った

ロッジを見たときは、ボランティアで作ったとは思えない程非常に良く出来ており、とても感動しました。本当にたくさんの方が参加をしていることを実感できるものであり、今回のようならうきん森の学校の活動は、大切だと考えさせられるものでありました。



富士山地区

袖野エリア

上質の土で育つタケノコは美味! 袖野の富士と桜は魅力満載!



タケノコ

袖野地区では里山つなぎ隊にて竹林整備を進めていますが、「切る」だけでなく、「食べる」ことのも楽しみも体験していただけます。土の質もよく、おいしいタケノコが採れます。



サクラ

富士山の絶景が眺められる袖野地区ですが、この時期にはサクラも満開となり、更に魅力ある風景を楽しませてくれます。



おいしい里山物語 2011/1/23



今回は袖野エリアで育った大豆で味噌づくりを行いました。大豆をビニール袋に入れてすりつぶし、みんなで机の上に広げた麴と大豆を混ぜ合わせ、まるめて空気を抜いて保存する工程まで行ないました。「簡単だと思っていた味噌の作り方は、意外にもコツが必要なことがわかって興味深かった」「麴にも色々な種類があることがわかった」など、味噌づくりに関する知識を深めてもらうとともに楽しんでいただけた様子でした。食の安全が叫ばれている近年、少々手間が



選木作業

6年目にあたる今年は、森づくりを具体的に進めていきます。その第一歩として、田貫湖エリアにおいて選木作業を行ないました。運び出すものとしてでないものを区別しています。

かかっても体に良いものを食べたいと思う方が増えてきていることを実感し、今後の手応えも得られたように感じました。

にも参加し、火を囲みながら地域の方々と楽しいひと時を過ごす事が出来ました。切り出した竹をチップ化し、牛糞や鶏糞と混ぜて堆肥化したものを田んぼや畑に撒き、様々なモノが組み合わさり、循環していくイメージを参加者と共有することが出来たと思います。



里山つなぎ隊 ~2011/1/15~1/16~

袖野エリアの酪農家・篠原氏地所にて、竹林整備を実施しました。参加者は学生中心で、若さ溢れるパワーを出し切って作業に取り組んでいました。滅多に触れる事ができない「酪農家」という職業について、篠原氏に牛舎見学を含めてお話頂く時間も設けました。このことを通じて、今後社会に出ていく立場の学生さんたちには職業の幅広さを実感してもらえたのではないかと感じています。また、地域の行事である「どんど焼き」



「どんど焼き」地域の方々と楽しいひと時!

活動予定



「おいしい里山物語4月」

日時: 4月17日(日)
場所: 富士山地区袖野エリア
対象者: 3歳~大人
参加費: 大人(中学生以上)3,500円
子ども2,500円

好評につき、昨年度に続いて今年もシリーズで実施します。毎回多数の応募を頂く日帰り里山体験プログラムのオープニングは、近隣の山々から旬のタケノコを収穫し、炊込みごはんを作ります。

福島地区

湯ノ岳エリア

岩出の郷は昔の里山風景！ 散策で山桜&太平洋に感動！



いわき金成公園 岩出の郷

今回は湯ノ岳山荘から車で約20分のところにある金成公園岩出の郷を紹介します。玉川団地の北側に整備されつつある100haの金成里山公園がありますが、その南西に一角に岩出の郷があります。ここでは4～50年前には、どこにでもあった昔の里山の風景を見ることが出来ます。田んぼ、畑、溜池、山の神社があり、周囲の山の尾根筋には散策路もあります。四季折々楽しめますが、一番の見頃は4月初めのカタクリ、4月中旬から5月初旬の山桜と新緑の頃です。散策路のピークから太平洋も臨めます。



岩出の里の田んぼ



山の山桜

モデル林ゾーン



岩出のカタクリ



山の神社

木育教育指導者養成研修会

健全なもりづくりのためには、もっと木に親しむことが必要であると考え、木育活動に着手することにしました。そのための活動の一つとして、12月18日、19日の両日埼玉大学の浅田教授と学生5名を講師に木育指導者養成のための研修会を完成した四阿で行いました。参加者は親子組を含めて25名でした。今回の成果については4月以降の木育活動のなかで多くの人に伝えていく予定です。



グリーンウッドワーク研修(12/25～26)

グリーンウッドワークとは、足踏みロクロなど人力の道具を使い、生の木を削る木工のことです。一昨年から取組んできましたが、今回はグリーンウッドワーク協会の講師の下、椅子作りに挑戦しました。5人1組で、2日間で1脚を作るという目標を立てて取り組み、2脚の椅子を完成させることができました。グリーンウッドワークの活動についても、4月から始動させていきます。当面は指輪、スプーン、フォークなどの小物づくりから始めます。



活動予定



「自然観察会と野外料理体験」

日時: 4月23日(土)
9:00～12:00
場所: 湯ノ岳山荘
対象者: 誰でも
参加費: 500円



春の自然観察を行いながら、森の中の山野草を採取し、採取したものを材料として、野外料理づくり体験をします。

広島地区

雪解け後咲く可憐な植物 2月中頃はヤマガエルの産卵期!



ヤマアカガエル(アカガエル科)
山地の森林や田んぼに棲むカエル。2月中頃から田んぼや湿地の止水に産卵し、5月頃まで休眠(春眠)する。



アオイスミレ(スミレ科)
花期がもっとも早いスミレのひとつ他のスミレが咲く頃には既に結実している。花は白に近い淡紫色。上弁2枚が直立しウサギの耳のように見える。



セリバオウレン(キンボウゲ科)
杉林などの林床で雪解けを待ちわびていたかのように咲く春一番の花。雌雄異株。根茎は黄色で、漢方では主に胃腸薬として利用される有用な薬用植物。

～田んぼと畑の子育てひろば～



そば粉入りおもちを作りました。♪

11月28日(日)、北広島町志路原の原東生活改善センターにて、「田んぼと畑の子育てひろば」の第2回が開かれました。夏の第1回で植えたそばを使ったおやつづくりをしました。子どもたちは、地域のおばあちゃん方に教えてもらいながら、そば粉入りホットケーキやそば粉入りおもちを作りました。料理と並行して、お母さん

方はこれまでの「田んぼと畑の子育てひろば」と「森の子育てひろば」の内容を紹介し、体験から学ぶ子育てについて考える座談会をしました。都市と山村のお母さんの交流から、自らの子育てをふりかえる良い機会になりました。最後に、子どもたちが作ったおやつをみんなでおいしくいただきました。

一人ひとりの子どもに当てて手作りした修了証書を手渡されました。参加した子どもたちからは「友だちがたくさんできてうれしかった」「普段は体験できないような自然体験がたくさんできた」「自分の意見がいえるようになった」など、多くの素敵な感想が寄せられました。

～わくわく探検隊～

12月23日、第7回わくわく探検隊が開催されました。小学校4年生から中学生24名を対象に、6月から毎月1回のペースで実施してきましたが、今回無事最終回を迎えました。子どもたちが1年間かけて育て、収穫したカボチャやサツマイモなどを使った野外料理をみんなで協力して作り、おいしくいただいた後は、サンタクロースに扮したスタッフや仲間との楽しいお別れ会が開催されました。最後に、スタッフから



森の学校わくわく探検隊、楽しいお別れ会!

活動予定



「森の学校フェスティバル」

日時：4月30日(土)、5月1日(日) <2日間>
場所：らうきん森の学校
(広島県山県郡北広島町今吉田1197)
対象者：誰でも(小学生以下は保護者同伴)
参加費：無料(一部有料プログラムあり)

年1回、森の学校を一般開放して楽しむイベントです。クラフト屋台村、丸太切り競争、アースワーク、国産小麦のパン作り、カヌー体験等、家族連れでのんびりと体験できるプログラムが盛りだくさん。お弁当持参で、ピクニック気分でお出かけ下さい。

ろうきん森の学校 活動予定

※ 下記以外にも、毎週木曜日は平日作業隊による里山整備等の活動を行っています。平日作業隊の参加は自由で参加費もありませんが、初めての方はお問い合わせ下さい。

富士山地区

- 柚野エリア
- 田貫湖エリア
- 御殿場エリア

福島地区

- 湯ノ岳エリア
- 岩出・好間・藤原エリア

広島地区

3月

日程 3月6日(日) 内容 里山つなぎ隊 ~エンディング~ 対象 誰でも参加できます (中学生以下は親子同伴) 費用 無料	日程 3月20日(日) 内容 おいしい里山物語 ~春の野草で天ぷら~ 対象 3歳~大人 費用 大人(中学生以上) 3,500円、子ども2,500円 ※バルシステム会員は 大人2,000円、子ども1,000円
--	---

日程 3月26日(土) 9:00~12:00 内容 自然観察会 キノコ植菌 対象 どなたでも参加できます 費用 500円 定例作業 (誰でも参加できます。当日9時、現地集合) ■ 第1、第3土曜日・毎週水曜日... 森林整備 ■ 第2、第4土曜日・毎週月曜日... 農作業 ■ 第1、第3日曜日... 調査 ■ 第2、第4土曜日... 自然体験プログラム勉強会

日程 3月21日(月・祝) 内容 大人の自然学校 対象 誰でも(中学生以下は保護者同伴) 費用 2,000円	日程 3月27日(日)~29日(火)<2泊3日> 内容 プレイリーダー養成ユースキャンプ 対象 高校生、大学生等 費用 6,000円
---	---

4月

日程 4月17日(日) 内容 おいしい里山物語 ~たけのこ割り~ 対象 大人(中学生以上) 費用 3,500円、子ども2,500円 ※バルシステム会員は 大人2,000円、子ども1,000円	日程 4月23日(土)~24日(日) 内容 自然学校講座・森と暮らし編4月 対象 18歳以上 費用 年間98,000円
---	--

日程 4月23日(土) 9:00~12:00 内容 自然観察会 野外料理体験 対象 どなたでも参加できます 費用 500円 定例作業 (誰でも参加できます。当日9時、現地集合) ■ 第1、第3土曜日・毎週水曜日... 森林整備 ■ 第2、第4土曜日・毎週月曜日... 農作業 ■ 第1、第3日曜日... 調査 ■ 第2、第4土曜日... 自然体験プログラム勉強会
--

日程 4月29日(金・祝)、30日(日) 内容 森の学校フェスティバル 対象 誰でも(中学生以下は保護者同伴) 費用 無料 (一部有料プログラムあり)	日程 毎週木曜日 内容 平日作業隊 (森の手入れ等) 対象 成人 費用 無料
--	---

5月

日程 5月28日(土)~29日(日) 内容 自然学校講座・森と暮らし編5月 対象 18歳以上 費用 年間98,000円
--

日程 5月21日(土) 9:00~12:00 内容 自然観察会 ネイチャークラフト森林療法体験 対象 どなたでも参加できます 費用 500円 定例作業 (誰でも参加できます。当日9時、現地集合) ■ 第1、第3土曜日・毎週水曜日... 森林整備 ■ 第2、第4土曜日・毎週月曜日... 農作業 ■ 第1、第3日曜日... 調査 ■ 第2、第4土曜日... 自然体験プログラム勉強会

日程 5月8日(日) 内容 森のカフェ ~春の山菜料理~ 対象 誰でも(中学生以下は保護者同伴) 費用 2,000円	日程 毎週木曜日 内容 平日作業隊 (森の手入れ等) 対象 成人 費用 無料
---	---

Information
 NPO法人ホールアース研究所
 〒419-0305 静岡県富士宮市下柚野165
 TEL:0544-66-0790 FAX:0544-67-0567
 E-mail: forest@wens.gr.jp
 HP: http://wens.gr.jp

Access
 電車: JR身延線「西富士宮駅」よりタクシー15分
 車: 東名高速道路富士I.C.より西富士有料道路経由40分



Information
 NPO法人いわきの森に親しむ会
 〒970-8326 いわき市常磐藤原町湯の岳2湯ノ岳山荘内
 TEL:0246-44-3273 FAX:0246-44-3273
 E-mail: yunodake@gray.plala.or.jp
 HP: http://www16.plala.or.jp/goan/

Access
 電車: JR常磐線「いわき湯本駅」よりタクシー15分
 車: 常磐自動車道いわき湯本I.C.より10分



Information
 NPO法人ひろしま自然学校
 〒733-0004 広島市西区打越町11-8-207
 TEL:082-237-1163 FAX:082-237-8863
 E-mail: nkk2002@mac.com
 HP: http://www.hs-gakkou.jp/Access

Access
 電車: JR山陽新幹線「広島駅」よりバス60分
 車: 広島自動車道広島北I.C.より20分



樹になる話



コンコンコン...

春、森などで鳴り響くコゲラの巣作りの音。コゲラは、日本に生息する最小のキツツキ。枯れ木や柔らかい木を選んで、巣作りに励みます。そして、その家の中の構造はというとこんな感じです。毎年新しい巣を作り、古くなった巣穴には他の鳥が棲みついで生態系が維持されます。今春、この営みを感じる音に耳を澄ませてみませんか？

ろうきん森の学校は...

日本の里山再生をテーマに、労働金庫連合会の50周年記念社会貢献活動として、NPO法人ホールアース研究所が主管で行う、森林環境教育事業です。2005年度より10年間にわたり富士山、福島、広島の全国3地区で同時展開しています。